



新座中だより

〒352-0011 埼玉県新座市野火止2-4-1

TEL 048-478-3668

HP <https://j-niiza-c-niiza.edumap.jp/>

新座市立新座中学校

学校教育目標

強く 明るく 考える

「2学期末特別号」

令和6年12月24日発行

便利になった現代だからこそ、自分を大切にしてほしい
校長 金子 文春

今月、日本史上初の車いすラグビー銅メダリストである官野 一彦さんのお話を直接お伺いする機会がありました。2012年ロンドン、2016年リオデジャネイロと2大会連続でパラリンピックへ出場された有名アスリートです。華々しくご活躍されたお話が聴けると思いきや、語られたのは22歳の時にサーフィン中の事故により頸椎を損傷、一命を取り留めたものの車いす生活を余儀なくされた当時の過酷なエピソードでした。「波を、自然を、甘く見ていた」「完全なる過信、備えを怠った」「五体満足に生きる権利を奪われた」…。

休み時間に生徒が友達とふざけていて怪我をしたという報告を受けたのは、翌日の早朝でした。TikTokでバズっていた映像（複数人で個人を持ち上げたり投げたりする技）を真似して教室で遊んでいたそうです。本件は幸いにも生命に関わる事故にはなりませんでした。が、一歩間違えれば大怪我につながったかもしれません。後で聞いたところによると、他校でも、他地方でも、同様のケースが発生しているそうです。前日に不慮の事故を起こされた方のお話を伺っていた私は、この件が自分事のように思えてなりません。そして、二つのことを思いました。あまりにも安易で軽率。先に起こる危険を予測し、正しく判断・行動できる自律の人になってほしい。そして、情報社会となった今の時代ならではの事案であること。

非行防止教室で講師を務めた弁護士の伊奈 達也さんが言っていました。「スマホやSNSは便利だが、悪口やなりすまし、画像拡散などの大混乱が起きている。今後は、見知らぬ大人や薬物、闇バイトなどに近付いていくことが心配。」過信や想像力の欠如が大事故を招きます。自分の身は自分だけのものではありません。自分にもしものことがあれば、親、家族、友達、先生…様々な人々が悲しみます。便利になった現代だからこそ、どうか自分を大切に人生を送ってください。2024年、ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

